

清らかな源流の里 県南農林だより

第19号



大学生の農業体験
(矢祭町)

農林業関係の動き

■金田裕二さんが農業功労者知事表彰を受賞



金田裕二氏

7月15日(土)、JA夢みなみセレモニープラザにおいて、今年度の各種功労者知事表彰で農業功労者表彰を受賞された、西郷村農業委員会会長の金田裕二さんの受賞祝賀会が、関係機関・団体や親しい方々など約130名が参加して盛大に開催されました。

金田さんは平成8年以来、20年余りの永きにわたり、西郷村農業委員会会長として農地の集積化、担い手農家の育成、遊休農地の発生防止と解消などに取り組んでこられました。また、農業協同組合の理事や西郷

村土地改良区理事も務め、さまざまな面から農業の振興と発展に貢献されたことが評価され、受賞の栄に浴されました。

金田さんからは「皆の連携プレーでいただいた農業功労賞をありがたく思う。これを機に、さらに地域農業の振興や活性化と農業所得の増大、担い手対策等に精進する」との言葉がありました。(企画部)

目次

農林業関係の動き

- ◇金田裕二氏知事表彰受賞
- ◇有害鳥獣被害防止対策
- ◇全国植樹祭の開催日決定
- ◇カレーのひみつ体験キャンプ
- ◇農見本市

コラム

- ◇用地事務のあれこれ
- ◇ライスグローイングの紹介

お知らせ

- ◇「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン
- ◇農作業安全
- ◇野生きのこ注意喚起
- ◇6次化商品の紹介

■県南地方有害鳥獣被害防止対策会議・研修会を開催しました

7月28日(金)、県農業短期大学校で、関係機関・団体が参集して平成29年度県南地方有害鳥獣被害防止対策会議・研修会を開催しました。

会議では、県内及び管内における有害鳥獣による被害発生状況の情報共有と今後の対策について検討を行った後、有害鳥獣被害対策を専門とするファームエイジ株式会社より、電気柵の適正な管理方法について講演をいただき、さらに農業短期大学校のほ場を利用して電気柵の正しい使用方法の実演を行いました。

管内では、東白川郡を中心としてイノシシによる被害が多く見られ、昨年度はニホンジカとニホンザルによる被害も発生し、今後の被害拡大が懸念される中、参加者からは活発に質問が出る等有意義な会議・研修会となりました。

(農業振興普及部)



ほ場での電気柵設置実演

■第69回全国植樹祭開催日が「平成30年6月10日」に決定しました。



ベイシア白河モール店前での
広報活動

8月9日(水)、第69回全国植樹祭が平成30年6月10日(日)に開催されることが決定し、国土緑化推進機構より発表されました。県では開催日の決定を受け、県内の主要駅等においてチラシを配布し、全国植樹祭の街頭啓発活動を行いました。

県南地方では、大会当日に白河市駅前イベント広場にPR会場が設置されることから、広く広報することとし、JR白河駅前、JR新白河駅前、白河市役所、ヨークベニマルメガステージ白河店前、ベイシア白河モール店前の5箇所でチ

ラシとうちわの配布による広報活動を行いました。また、8月29日には白河合同庁舎、棚倉合同庁舎に横断幕や懸垂幕を設置しました。

今後も、大会の成功に向けて、機運の醸成を図ってまいります。(森林林業部)



■親子で楽しい カレーのひみつ体験キャンプ



「なす」を収穫する参加者

8月19日(土)・20日(日)に、白河市表郷地内の株式会社吉野家ファーム福島体験ほ場及びホテル&コテージ白河関の里で(株)ヨークベニマル、ハウス食品(株)主催による「親子で楽しい カレーのひみつ体験キャンプ」が開催されました。

首都圏及び近隣県の親子約40組80名が農産物(なす、じゃがいも等)の収穫を体験し、翌日には白河産の野菜をふんだんに使ったカレーライスを作りました。

直前の大雨で足場が悪い状態での収穫体験となりましたが、親子で手を繋いで、畑のぬかるみにも負けず大きな野菜を探す姿が印象的でした。

子どもたちが県南地方の農産物に直接触れることで、福島県の農産物への理解促進に繋がったのではないかと思います。(企画部)

■若手農業者クラブが地元農産物の魅力を発信！！



出展の様子

8月26日(土)・27日(日)、ビックパレットふくしまにおいて、福島県農業青年クラブ連絡協議会主催の第27回ふくしま農見本市が開催され、県南地方の若手農業青年クラブである東白川4HクラブとSAF会が出展しました。

東白川4Hクラブは、原料すべてを会員が生産したオリジナルアイスジェラードや地元産の牛串と豚串、SAF会は、会員が生産したモモやリンゴなど新鮮な果物を対面販売し、県南地方の農産物をPRしました。

お客様からは、「福島のは果物は新鮮でおいしい」、「他県の人に積極的にPRしてます」といった力強いお言葉をいただき、両クラブにとってお客様の生の声を聞くよい機会となりました。(農業振興普及部)

■宗教法人の用地は買収できるのか？

農道を作るにあたって買収対象となった土地に、寺所有の土地があったのですが、ここで1つの問題が発生しました。

寺の法人登記以前に土地が取得されていたため、買収までに大きな回り道をする事になったのです。

買収にあたり、住職さんからの聞き取りや関係資料を調べてわかったのですが、寺や神社の財産権の規定は、現在の宗教法人法が成立するまでに何度か姿を変えています。

このため現在まで権利が承継されていることの証明書が必要と



寺院明細帳の原本
(福島県歴史資料館所蔵)

なりました。個人でいうところの相続です。

証明に必要な添付書類を集めることは大変でした。県文化センター内の歴史資料館から、法務局の電子データになる前の、和紙等の古い字限図あざきりずや旧地積簿を始め、聞き慣れない寺院明細帳、寺院住職名簿等の資料を入手しました。

県歴史資料館には様々な古い資料が保管されているのですね。

最終的に無事買収できましたが、調べを進める中で深く掘り下げて、大変勉強になった事例でした。(農村整備部)



旧字限図
(福島県歴史資料館所蔵)

■農事組合法人^{つりゅう}鶴生ライスグロウイング

西郷村には、村内の水田農業の確立と畜産農家の粗飼料確保を図る「西郷村耕畜連携推進協議会」があります。この協議会の主導的役割を担っているのが、飼料作物生産、作業受託を行っている農事組合法人鶴生ライスグロウイング(以下、鶴生ライスグロウイング)です。

平成19年に設立した鶴生ライスグロウイングは、当初より、組合の全面積で直播栽培による稲発酵粗飼料を生産しており、平成26年度には県内でも初めての耕種農家による飼料用とうもろこし生産に取り組みました。この耕畜連携による飼料作物の生産拡大は、村内の畜産振興につながっています。



汎用型収穫機による
飼料用とうもろこしの収穫

先進技術の導入や増え続ける作業面積に対応する省力化などの経営改善にも意欲的に取り組むほか、遊休農地の解消にも取り組んでいます。

こうした地域農業の振興や経営改善の取組が評価されて第58回福島県農業賞を受賞し、平成29年8月29日に表彰式が行われました。

(農業振興普及部)



第58回福島県農業賞受賞

■「おいしい ふくしま いただきます！」
キャンペーン

○日時 平成29年9月23日(土) 10:00~13:00
○場所 **道の駅はなわ**(埴町大字埴字桜木町388-1)
県産農林水産物をPRし、消費拡大を推進するためのキャンペーンを開催します。

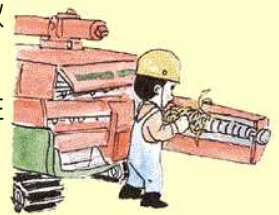
アンケートに御協力いただいた方に、ダリア、お米、野菜のプレゼント企画や地元農産物の試食を行いますので、是非ご来場ください。



(企画部)

■秋の農作業安全運動

9月1日から10月31日は、秋の農作業安全運動期間です。コンバインの事故に特に注意しましょう！



- 詰まりなどを取るときは、必ずエンジンを切りましょう。
- 服装は、機械に頭髮や衣類などが巻き込まれないものにしましょう。

(農業振興普及部)

■野生きのこの出荷・提供・販売はできません！！

県南地方では、下記のとおり全市町村で野生きのこの出荷制限等の指示が出されておりますので、野生きのこの出荷、提供、販売をしないでください。

品目	出荷制限市町村
野生きのこ	全市町村(棚倉町は摂取も制限)

※なお、近隣市町村(他県を含む)は下記ホームページ等でご確認ください。

(森林林業部)



ふくしま新発売

<http://www.new-fukushima.jp/>



きのこや山菜の出荷制限等の状況について(林野庁)

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/tokuyou/kinoko/syukkaseigen.html>

■しらかわ3大地産グルメの紹介 第1回

平成28年度に、しらかわ6次化PR商品選定委員会により認定された県南地方を代表する6次化商品です。



豚肉嫌いの子どもも「おいしい！」といって食べる豚肉、それが白河高原清流豚。そして、地元で穫れる新鮮、真っ赤な白河産トマト。県南のおいしい食材が出会い、おいしいトマト肉まんになりました。

生産者「(有)肉の秋元本店」(白河市大信増見字北田82)、うつくしま良品本舗(インターネットショップ:<http://www.fukushima-ichiba.com/honpo>)等でお買い求めください。



(企画部)

平成30年
6月10日開催!!



第69回

全国植樹祭

ふくしま
2018

育てよう
希望の森を
いのちの森を



農林業に関する相談などお気軽にご連絡ください!

福島県県南農林事務所 企画部

〒 961-0971

住所 福島県白河市昭和町269[白河合同庁舎]

電話 0248-23-1577

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36230a/>

平成29年9月20日発行



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.